

次の病気に罹った方(既往)もしくは治療中の方は、骨髄・末梢血幹細胞の採取によりあなた自身の健康に影響を与えたり、もしくは、移植後に患者さんに影響を与える可能性があります。

そのため、骨髄バンクでは、次の病気等に該当する方の骨髄・末梢血幹細胞の提供をご遠慮いただいています。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。

【循環器疾患】

骨髄および末梢血幹細胞の提供をご遠慮いただくもの	
血栓症	血栓症の既往
下肢静脈瘤	下肢静脈瘤の既往
深部静脈血栓	深部静脈血栓の既往
先天性心疾患	以下の先天性疾患は、無症状、治療の必要がない場合も含む <ul style="list-style-type: none"> ・心房中隔欠損症(ASD) ・心室中隔欠損症(VSD) ・動脈管開存症(PDA) (ボタロー管開存症) ※ただし、自然閉鎖の場合は除く
	以下の疾患(既往も含む) <ul style="list-style-type: none"> ・心内膜床欠損症 ・大動脈縮窄症 ・完全大血管転位症 ・三尖弁閉鎖症 ・総肺静脈還流異常症 ・単室症 ・純型肺動脈閉鎖症 ・左心低形成症候群
後天性心疾患	以下の疾患(既往も含む) <ul style="list-style-type: none"> ・僧帽弁狭窄症(MS) ・僧帽弁閉鎖不全症(MR) ・非リウマチ性僧帽弁閉鎖不全症 ・僧帽弁逸脱症候群 ・大動脈弁狭窄症(特発性大動脈弁下狭窄(IHSS-肥大型閉鎖心筋症)、大動脈弁上狭窄、大動脈下狭窄) ・大動脈弁閉鎖不全症(AR) ・三尖弁狭窄症 ・三尖弁閉鎖不全症 ・連合弁膜症 <ul style="list-style-type: none"> 僧帽弁狭窄症(MS)+大動脈弁閉鎖不全症(AR) 僧帽弁閉鎖不全症(MR)+大動脈弁閉鎖不全症(AR) 僧帽弁狭窄症(MS)+大動脈弁狭窄(AS) 大動脈弁狭窄(AS)+僧帽弁閉鎖不全症(MR) 僧帽弁疾患+三尖弁閉鎖不全(TR)
虚血性心疾患	以下の疾患(既往も含む) <ul style="list-style-type: none"> ・狭心症

	<ul style="list-style-type: none"> ・心筋梗塞
心電図所見	<p>以下の疾患（既往も含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虚血性変化 ・房室ブロック <A-Vブロック>（Ⅱ度以上） ・WPW症候群 ・左脚ブロック ・心房細動 ・右房負荷（右軸偏位、右室肥大、完全右脚ブロックなどの所見を伴うもの） ・左房負荷（左室肥大などの所見を伴うもの） ・右室肥大（右軸偏位、完全右脚ブロックなどを伴うもの） ・左室肥大（左軸偏位、完全左脚ブロックなど、虚血性心筋障害を伴うもの） ・洞不全症候群 ・人工ペーシング（ペースメーカー植え込み） ・上室性頻拍症 ・非発作性頻拍症（房室結合型、心室性） ・心室性期外収縮（頻発性（>10個／分）、多源性のもの、連発性） ・心筋梗塞 ・虚血性ST低下の疑い ・虚血性心筋障害（ST下降、T異常、U異常、異常Q） ・発作性頻拍症 ・Brugada 症候群
不整脈	治療を要する不整脈がある場合または不整脈の既往歴（治療歴）がある場合
動脈疾患	<p>以下の既往のあるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閉塞性動脈硬化症 ・胸部大動脈瘤
心膜疾患	心膜炎の既往のあるもの
心筋疾患	<p>心筋症の既往のあるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肥大型心筋症 ・拡張型心筋症 ・拘束型心筋症 ・不整脈原性右室心筋症